

仕事と家庭両立を

労働局長優良賞を受賞した。

坂井部長は、女性営業チーム発足や管理職への積極的な登用、男性の育児休暇制度などの取り組みを紹介。「女性社員が希望を持ち、定年まで頑張れる会社を目指し、風土改革に本気で取り組んでい」と語った。

三 条

仕事と家庭を両立できる職場づくりを考えるセミナーが11日、燕三条地場産業振興センターで開かれた。写真Ⅱ。県央地域の企業の人事労務担当者ら約15人が参加し、男女が共に働きやすい職場について理解を深めた。

セミナーは、21世紀職業財団新潟事務所(新潟市中央区)が主催。県内の先進事例として、昭栄印刷(新潟田市)の坂井亜紀総務部長が発表した。同社は厚生労働省の2010年度均等・両立推進企業表彰の均等推進企業部門で新潟

